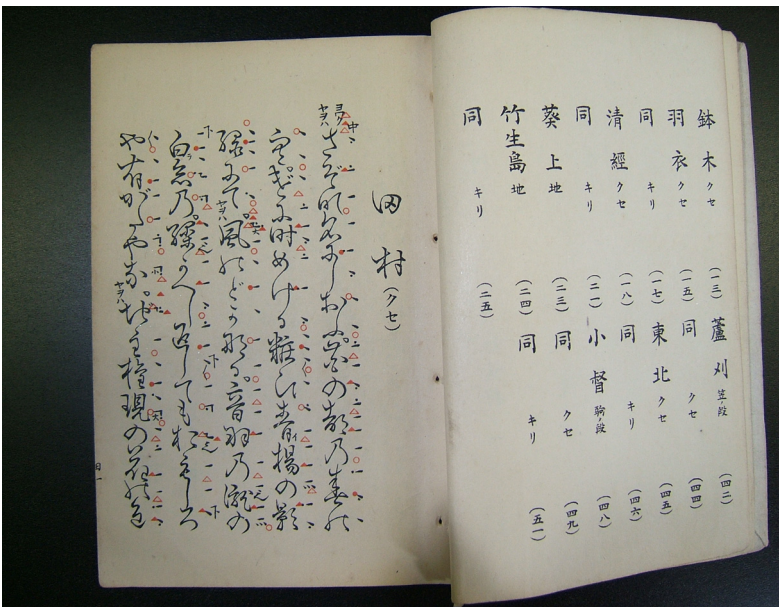
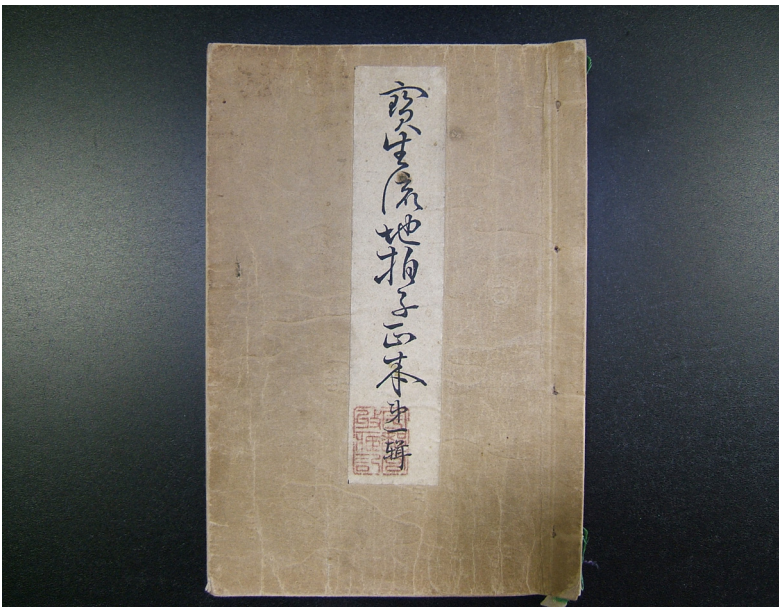


宝生重英 『宝生流地拍子正本 第一輯』

雑誌『宝生』に本書の広告がある。「宝生会舞台開記念発売」「地拍子を学びたいと希ふ人は多いが最初の入門手ほどきが面倒さうなために、入門を見合せて居られるのであります。本書は小難かしい理論をぬいて直に容易なる實際地拍子より入るための教科書で且つ独案内であります。いろいろの理論はありますが、要するに二冊に収めてある地拍子を取ることを学べば地拍子のすべてを知ることが出来るといつても過言ではありません」。実情に即した一見識であろう。写真は田村クセ。赤で拍子が書き込まれている。



標題 内題：—

標題紙：—

奥附：—

その他：宝生流地拍子正本 第一輯（題

簽

著者 奥附：宝生重英

その他の場所：—

出版 版次：第一版

出版地：東京

出版社：わんや書店

出版年：昭和2（1927）

その他の場所：—

形態 冊数：一冊 頁数：五二丁

寸法：18×13（cm）

状態 写本版本の別：版本 現物複写の別：現物

備考 『宝生流地拍子稽古本 第一輯』と同版。